

第 59 回政策研究大学院大学経営協議会議事要旨

- 日 時 : 平成 28 年 6 月 7 日 (水) 13:30~13:50
- 場 所 : 政策研究大学院大学 会議室 3C
- 出席者 :
 - [学外委員]
石田委員、奥委員、小野委員、加藤委員、工藤委員、嶋津委員、中邨委員、林委員、早房委員
 - [学内委員]
白石学長、大山理事、角南副学長、園部副学長、増山副学長、横道副学長、中野大学運営局長
- 欠席者 :
 - [学外委員]
老川委員
 - [学内委員]
今野学長特別補佐

I. 審議事項

1. 平成 27 年度決算報告

資料に基づき、中野大学運営局長から、平成 27 年度決算について、財務諸表（損益計算書）の概要、及び奨学寄附金受入状況等の説明があり、これを了承した。

- 2. その他
特になし。

II. 報告事項

1. 医療政策短期特別研修、農業政策短期特別研修、地域コミュニティの政策イノベーション能力(つなぐ力)開発研修、及び教育政策上級プロフェッショナル養成研修の実施について

資料に基づき、横道副学長から、平成 28 年 7~9 月に、医療政策短期特別研修、農業政策短期特別研修、地域コミュニティの政策イノベーション能力(つなぐ力)開発研修、及び教育政策上級プロフェッショナル養成研修を、本学において実施する旨報告があった。

◆学外委員からの主な意見は以下のとおり。(○：学外委員、△：本学)

- ：TPP の関係で、農業の分野は今後攻めの経営に転換していかなければならない時期にある。GRIPS には日本政策投資銀行(DBJ)からの寄附講座（地域振興・金融コース）もあるので、地方の農業の問題とうまくリンクさせるよう、学内でうまく連携・協力していただきたい。
- △：農業政策コースと地域振興・金融コースは、ローカルガバナンス関係のコースとして一体的に運営されているので、うまく連携を図っていきたい。
- ：農業において IT が重要なキーになっている。研修では、民間で既に積極的に IT を活用している例も交えて教えてはどうか。

2. 学長選考会議委員の選考について

資料に基づき、中野大学運営局長から、学長選考会議委員について、上山副学長の退任に伴い、研究教育評議会において後任の委員を選考した結果、角南副学長が選出された旨報告があった。

◆学外委員からの主な意見は以下のとおり。(○：学外委員、△：本学)

○：平成 28 年 3 月 16 日に開催された学長選考会議において、既に次期学長候補者を選考したところであるが、他の国立大学と比べても非常に早い時期に決定をしており、新しい試みである。これは、広く人材を募るという視点から良い試みであり、今後、現学長と併走しながら緩やかなバトンタッチを期待したい。

△：次期学長候補者は、4 月から企画懇談会に出席しており、バトンタッチのプロセスを始めているところである。

3. その他

白石学長から、吉村名誉学長が瑞宝重光章を受章した旨報告があった。

以上。